

成倫研修会報告 2013. 10. 25

日 時／ 2013 年 10 月 25 日(土) 16:00～17:30
会 場／ ホテル磯部ガーデン (群馬県安中市)
講 師／ 佐藤和俊氏 放送アナリスト
演 題／ 「スマートテレビを巡る情勢とテレビの将来」
出席者／ 37 名

成倫合同研修会はホテル磯部ガーデンで開催された。

2020 年東京オリンピックの開催が決定し、スーパーハイビジョン(4K/8K)の実用化試験放送の前倒し議論が高まっている。また成倫加盟のプラットフォーム事業社においてもオンデマンド映像サービスも本格的な始動が開始された。

成倫では、今までもスマートテレビを巡る情勢について学習会テーマとして取り上げてきたが、この度は講師に放送アナリストの佐藤和俊氏をお招きした。佐藤氏は通信衛星事業の立ち上げからCS放送と関わりをもち、今日まで特に、コンテンツ及びCSデジタル放送の技術研究の第一人者として活動している。4K及び各種、通信・放送機材を備えた住居兼事務所にて、4Kストリームコンテンツやデジタルビデオカメラによるコンテンツ研究と調査を行っている。今回の講演では、テレビを中心とするメディアの発展史から佐藤氏が実際に使用し体験してきたスマートTVボックスの使用感など多岐に渡る視点でまとめていただき、テレビの将来について語っていただいた。



講師/佐藤和俊氏

